

## 保険者努力支援制度（平成28年度前倒し分）の結果について

# 保険者努力支援制度(前倒し(平成28年度分))について①

## ○考え方について

### 【評価指標の考え方について】

- 糖尿病等の重症化予防、後発医薬品の使用促進、特定健診受診率向上、個人へのインセンティブ提供などの医療費適正化に資する取組の実施状況を項目として設定する。

### 【評価指標ごとの加点の考え方について】

- 各評価指標ごとに医療費適正化効果、取組の困難さ及び基礎的な体制構築等を総合的に考慮し5～40点を配点する。

### 【予算規模について】

- 前倒し分にあっても、一定のインセンティブを付与する観点から150億円の予算とする。

## ○評価指標について

### 保険者共通の指標

指標① 特定健診・特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率

○特定健診受診率・特定保健指導受診率

○メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率

指標② 特定健診・特定保健指導に加えて他の健診の実施や健診結果等に基づく受診勧奨等の取組の実施状況

○がん検診受診率

○歯科疾患(病)検診実施状況

指標③ 糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況

○重症化予防の取組の実施状況

指標④ 広く加入者に対して行う予防・健康づくりの取組の実施状況

○個人へのインセンティブの提供の実施

○個人への分かりやすい情報提供の実施

指標⑤ 加入者の適正受診・適正服薬を促す取組の実施状況

○重複服薬者に対する取組

指標⑥ 後発医薬品の使用促進に関する取組の実施状況

○後発医薬品の促進の取組

○後発医薬品の使用割合

### 国保固有の指標

指標① 収納率向上に関する取組の実施状況

○保険料(税)収納率

※過年度分を含む

指標② 医療費の分析等に関する取組の実施状況

○データヘルス計画の策定状況

指標③ 給付の適正化に関する取組の実施状況

○医療費通知の取組の実施状況

指標④ 地域包括ケアの推進に関する取組の実施状況

○国保の視点からの地域包括ケア推進の取組

指標⑤ 第三者求償の取組の実施状況

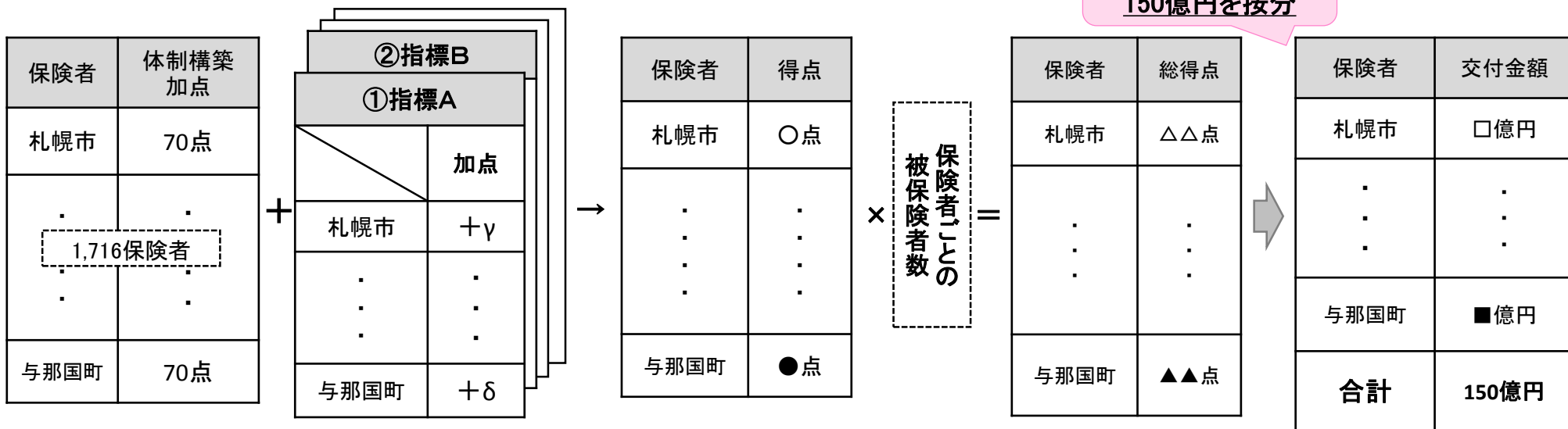
○第三者求償の取組状況

## 保険者努力支援制度(前倒し(平成28年度分))について②

## ○配点について

加点	項目
40点	重症化予防の取組、収納率向上 ※本来「後発医薬品の使用割合」はこの配点であるが、使用割合の把握方法が不十分なため暫定的に15点とする。
20点	特定健診受診率、特定保健指導実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率、 個人へのインセンティブ提供、個人への分かりやすい情報提供
15点 ※暫定的な点数設定	後発医薬品の使用割合、後発医薬品の促進の取組
10点	がん検診受診率、歯周疾患(病)検診、重複服薬者に対する取組、 データヘルス計画の策定、医療費通知の取組、第三者求償の取組
5点	地域包括ケアの推進

## ○交付イメージ



# 保険者努力支援制度前倒し分における評価指標①

No.	指標	加点
共通 1－i	<p>(1) 特定健康診査の受診率（平成26年度の実績を評価）</p> <p>① 第二期特定健康診査等実施計画期間における目標値（60％）を達成しているか。</p> <p>② ①の基準は達成していないが、受診率が全自治体の上位3割に当たる45.2％を達成しているか。</p> <p>③ ①及び②の基準は達成していないが、受診率が全自治体の上位5割に当たる39.4％を達成しているか。</p> <p>④ ①から③までの基準は達成していないが、平成25年度の実績と比較し、受診率が3ポイント以上向上しているか。</p>	<p>①20点</p> <p>②15点</p> <p>③10点</p> <p>④5点</p>
共通 1－ii	<p>(2) 特定保健指導の受診率（平成26年度の実績を評価）</p> <p>① 第二期特定健康診査等実施計画期間における目標値（60％）を達成しているか。</p> <p>② ①の基準は達成していないが、受診率が全自治体上位3割に当たる46.5％を達成しているか。</p> <p>③ ①及び②の基準は達成していないが、受診率が全自治体の上位5割に当たる30.2％を達成しているか。</p> <p>④ ①から③までの基準は達成していないが、平成25年度の実績と比較し、受診率が5ポイント以上向上しているか。</p>	<p>①20点</p> <p>②15点</p> <p>③10点</p> <p>④5点</p>
共通 1－iii	<p>(3) メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率（平成26年度の実績を評価）</p> <p>① 第二期特定健康診査等実施計画期間における目標値（25％）を達成しているか。</p> <p>② ①の基準は達成していないが、減少率が全自治体の上位3割に当たる9.17％を達成しているか。</p> <p>③ ①及び②の基準は達成していないが、減少率が全自治体の上位5割に当たる4.62％を達成しているか。</p> <p>④ ①から③の基準は達成していないが、平成25年度の実績と比較し、減少率が3ポイント以上向上しているか。</p>	<p>①20点</p> <p>②15点</p> <p>③10点</p> <p>④5点</p>

## 保険者努力支援制度前倒し分における評価指標②

No.	指標	加点
共通 2－i	<p>(1) がん検診受診率（平成26年度の実績を評価）</p> <p>① 胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つのがん検診の平均受診率が全自治体の上位5割に当たる13.3%を達成しているか。</p> <p>② 上記基準は達成していないが、平成25年度と比較し、平均受診率が1ポイント以上向上しているか。</p>	<p>①10点</p> <p>②5点</p>
共通 2－ii	<p>(2) 歯周疾患（病）検診実施状況（平成28年度の実施状況を評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歯周疾患（病）検診を実施しているか。</li> </ul>	10点
共通 3	<p>重症化予防の取組の実施状況（平成28年度の実施状況を評価）</p> <p>以下の基準を全て満たす糖尿病性腎症重症化予防の取組を実施しているか。</p> <p>① 対象者の抽出基準が明確であること</p> <p>② かかりつけ医と連携した取組であること</p> <p>③ 保健指導を実施する場合には、専門職が取組に携わること</p> <p>④ 事業の評価を実施すること</p> <p>⑤ 取組の実施にあたり、地域の実情に応じて各都道府県の糖尿病対策推進会議等との連携（各都道府県による対応策の議論や取組内容の共有など）を図ること</p> <p>※ 取組方法については、受診勧奨、保健指導、受診勧奨と保健指導を一体化した取組等の中から地域の実情に応じ適切なものを選択する。</p>	40点

# 保険者努力支援制度前倒し分における評価指標③

No.	指標	加点
共通 4ー i	<p>(1) 個人へのインセンティブの提供の実施（平成28年度の実施状況を評価）</p> <p>① 一般住民の予防・健康づくりの取組や成果に対しポイント等を付与し、そのポイント数に応じて報奨を設けるなど、一般住民による取組を推進する事業を実施しているか。</p> <p>② その際、PDCAサイクル等で見直しを行うことができるよう、インセンティブが一般住民の行動変容につながったかどうか、効果検証を行っているか。</p> <p>※ 効果検証とは、例えば、取組に参加した者へのアンケート調査等が考えられる。</p>	20点
共通 4ー ii	<p>(2) 個人への分かりやすい情報提供の実施（平成28年度の実施状況を評価）</p> <p>① 特定健診等の受診者に、ICT等を活用して健診結果を提供しているか。</p> <p>② 疾病リスクとの関係で検査の数値の持つ意味について分かりやすく説明しているか。</p> <p>③ 疾病リスクにより医療機関を受診することが必要な場合には、確実に受診勧奨を実施しているか。</p> <p>④ 検査値を改善するための個人の状態に応じた生活習慣についてのアドバイスも提供していること</p>	<p>① 3点</p> <p>② 3点</p> <p>③ 7点</p> <p>④ 7点</p> <p>※複数算定可能</p>
共通 5	<p>○ 重複服薬者に対する取組（平成28年度の実施状況を評価）</p> <p>「同一月に3以上の医療機関より、同一の薬効の薬剤の投与を受けている」場合といった重複投与者の抽出を行い、その者に対して何らかのアプローチをするなどの取組を実施しているか。</p>	10点

# 保険者努力支援制度前倒し分における評価指標④

No.	指標	加点
共通 6－i	<p>(1) 後発医薬品の促進の取組（平成28年度の実施状況を評価）</p> <p>① 後発医薬品の使用割合（数量ベース）及び後発医薬品の薬剤費額を把握しているか。</p> <p>② 後発医薬品の使用状況について、年齢別等に類型化し、把握した上で、事業目標を立てているか。</p> <p>③ 後発医薬品の差額通知の事業を実施し、通知前後で後発医薬品への切り替えが行われているか確認をしているか。</p> <p>※ 平成28年度中に取組を実施していれば、実施状況を評価するものとする。</p>	<p>① 7点</p> <p>② 4点</p> <p>③ 4点</p> <p>※複数 算定可能</p>
共通 6－ii	<p>(2) 後発医薬品の使用割合（平成27年度の実績を評価）</p> <p>① 使用割合が全自治体上位1割に当たる67.9%を達成しているか。</p> <p>② 使用割合が全自治体上位3割に当たる62.2%を達成しているか。</p> <p>③ ①及び②の基準は達成していないが、平成26年度と比較し、使用割合が5ポイント以上向上しているか。</p>	<p>① 15点</p> <p>② 10点</p> <p>③ 5点</p>

# 保険者努力支援制度前倒し分における評価指標⑤

No.	指標	加点
固有 1	<p>1 収納率向上に関する取組の実施状況</p> <p>(1) 保険料(税)収納率(平成27年度実績を評価)</p> <p>① 現年度分の収納率が市町村規模別の平成26年度の全自治体上位3割又は上位5割に当たる収納率を達成しているか。</p> <p>10万人以上 90.83%(平成26年度上位3割) 89.80%(平成26年度上位5割)</p> <p>5万人～10万人 91.11%(平成26年度上位3割) 89.97%(平成26年度上位5割)</p> <p>1万人～5万人 93.77%(平成26年度上位3割) 92.69%(平成26年度上位5割)</p> <p>1万人未満 96.52%(平成26年度上位3割) 95.19%(平成26年度上位5割)</p> <p>② 平成26年度と比較し収納率が1ポイント以上向上しているか。</p> <p>③ 過年度分の収納率が平成26年度と比較し、5ポイント以上向上しているか</p>	<p>①15点(3割) 10点(5割) ②10点 ③15点 ※複数 算定可能</p>
固有 2	<p>2 医療費等の分析(平成28年度の実施状況を評価)</p> <p>○ データヘルス計画の策定状況</p> <p>データヘルス計画を策定し、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施しているか。</p>	10点
固有 3	<p>3 給付の適正化等(平成28年度の実施状況を評価)</p> <p>○ 医療費通知の取組の実施状況</p> <p>・医療費通知について、次の①～⑥の要件を満たす取組を実施しているか。</p> <p>① 医療費の額を表示している。</p> <p>② 受診年月を表示している。</p> <p>③ 1年分の医療費を漏れなく送付している。(送付頻度は問わない)</p> <p>④ 医療機関名を表示している。</p> <p>⑤ 入院・通院・歯科・薬局の別及び日数を表示している。</p> <p>⑥ 柔道整復療養費を表示している。</p>	10点



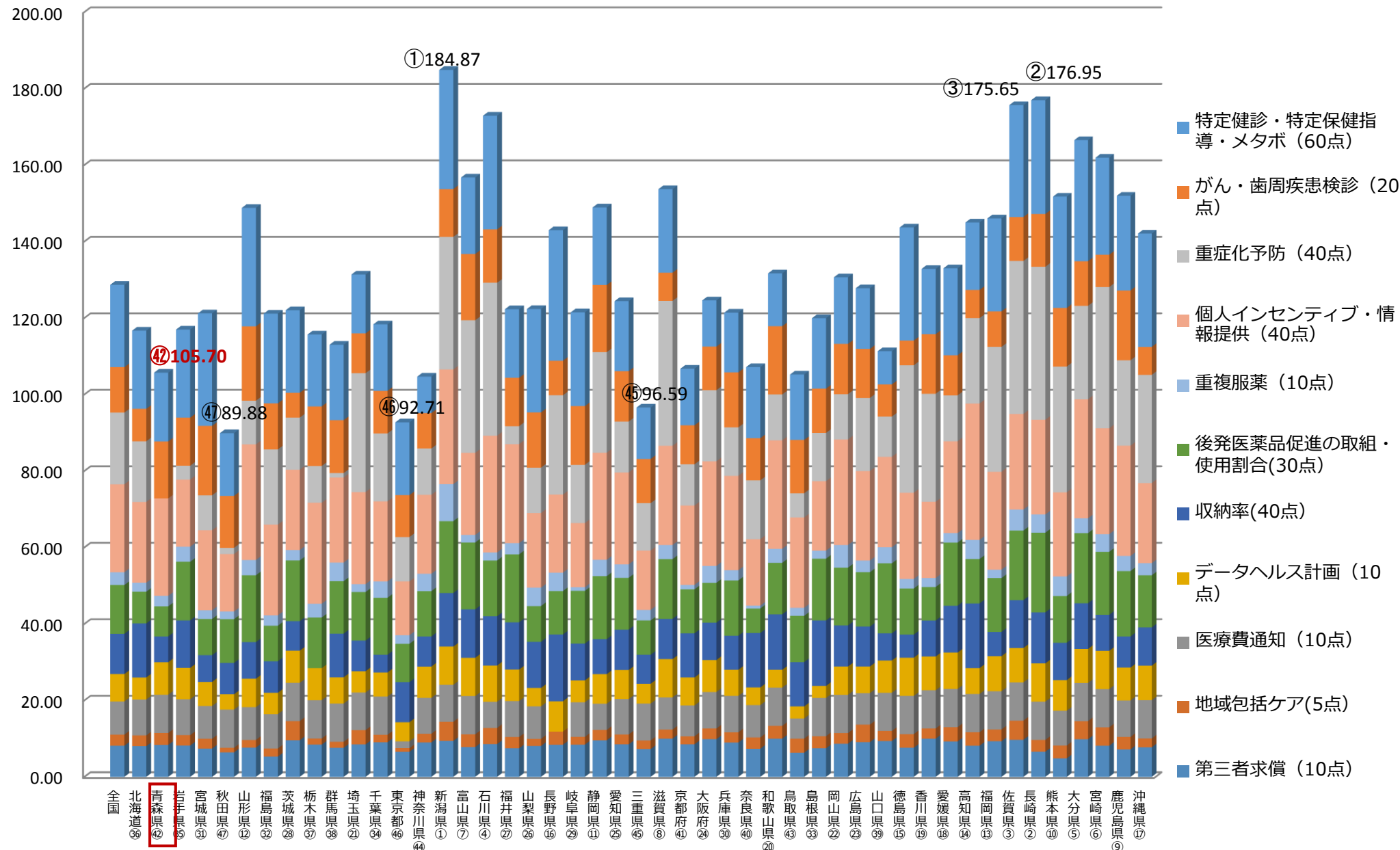
# 保険者努力支援制度前倒し分における評価指標⑥

No.	指標	加点
固有 4	<p>4 地域包括ケアの推進（在宅医療・介護の連携等）</p> <p>○ 地域包括ケア推進の取組（平成28年度の実施状況を評価）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保の視点から地域包括ケアの推進に資する例えば下記のような取組を国保部局で実施しているか。</li> </ul> <p>① 地域包括ケアの構築に向けた医療・介護・保健・福祉・住まいなど部局横断的な議論の場への国保部局の参画</p> <p>② 地域包括ケアに資する地域のネットワークへの国保部局の参画</p> <p>③ KDB・レセプトデータを活用した健康事業・介護予防・生活支援の対象となる被保険者の抽出</p> <p>④ 個々の国保被保険者に対する保健活動・保健事業の実施状況について、地域の医療・介護・保健・福祉サービス関係者との情報共有の仕組み</p> <p>⑤ 国保被保険者を含む高齢者などの居場所・拠点、コミュニティ、生きがい、自立、健康づくりにつながる住民主体の地域活動の国保部局としての支援の実施</p> <p>⑥ 国保直診施設を拠点とした地域包括ケアの推進に向けた取組の実施</p> <p>⑦ 後期高齢者医療制度と連携した保健事業の実施</p> <p>※ 上記に類する取組を一つでも実施する場合に評価することとする。</p>	5点
固有 5	<p>5 第三者求償</p> <p>○ 第三者求償の取組状況（平成28年度の実施状況を評価）</p> <p>① 第三者行為によって生じた保険給付の疑いのあるレセプトを抽出し、被保険者に確認作業を行っているか。</p> <p>② 第三者求償の適正な事務を行うために、一般社団法人日本損害保険協会等と第三者行為による傷病届の提出に関する覚書を締結し、連携した対応を実施しているか。</p> <p>③ 第三者求償事務に係る評価指標について、数値目標を設定しているか。（平成28年4月4日国民健康保険課長通知）</p>	<p>① 3点</p> <p>② 3点</p> <p>③ 4点</p> <p>※複数算定可能</p>

## 平成28年度 保険者努力支援制度 都道府県別平均獲得点(275点満点)

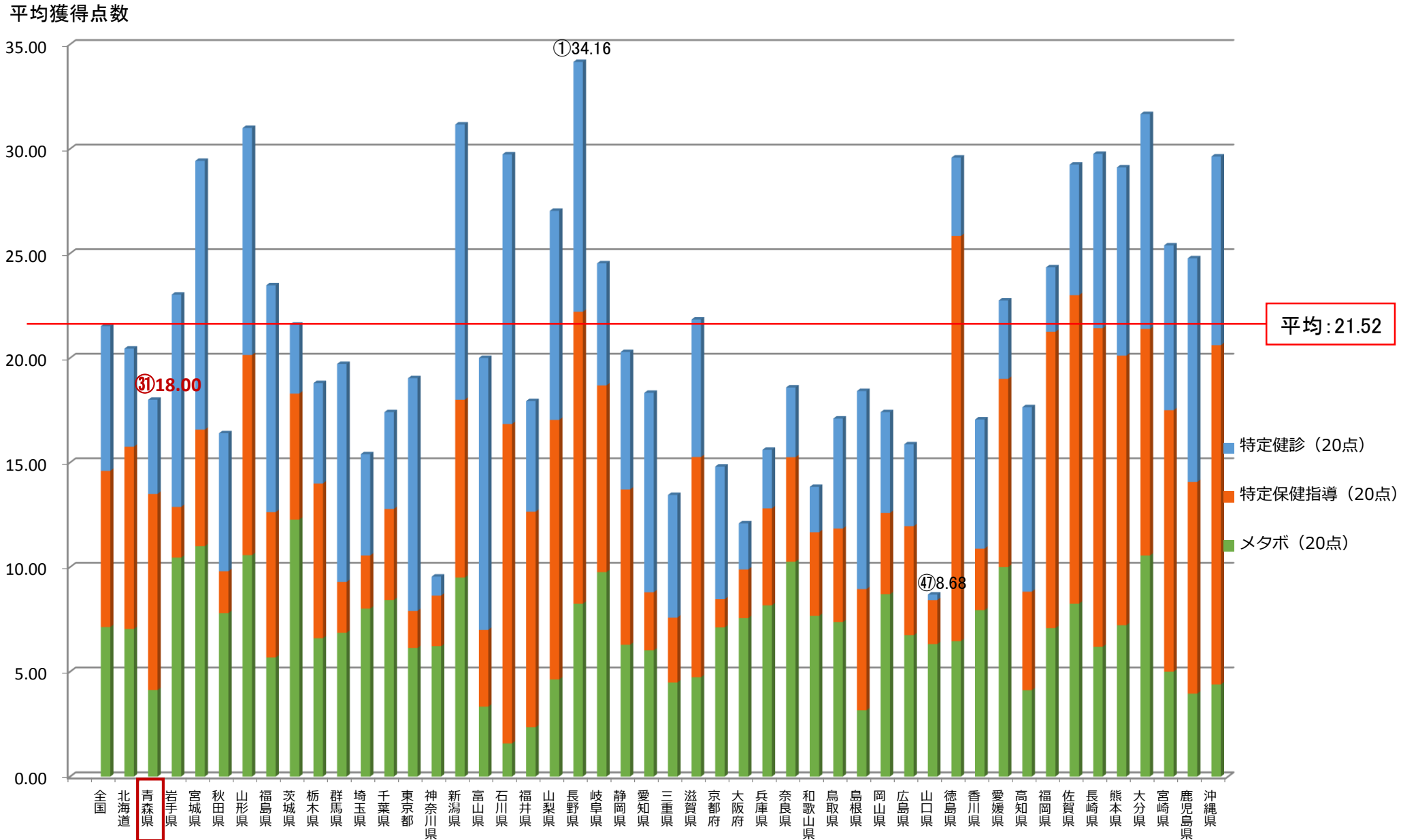
※体制構築加点(70点)を除く

平均獲得点数



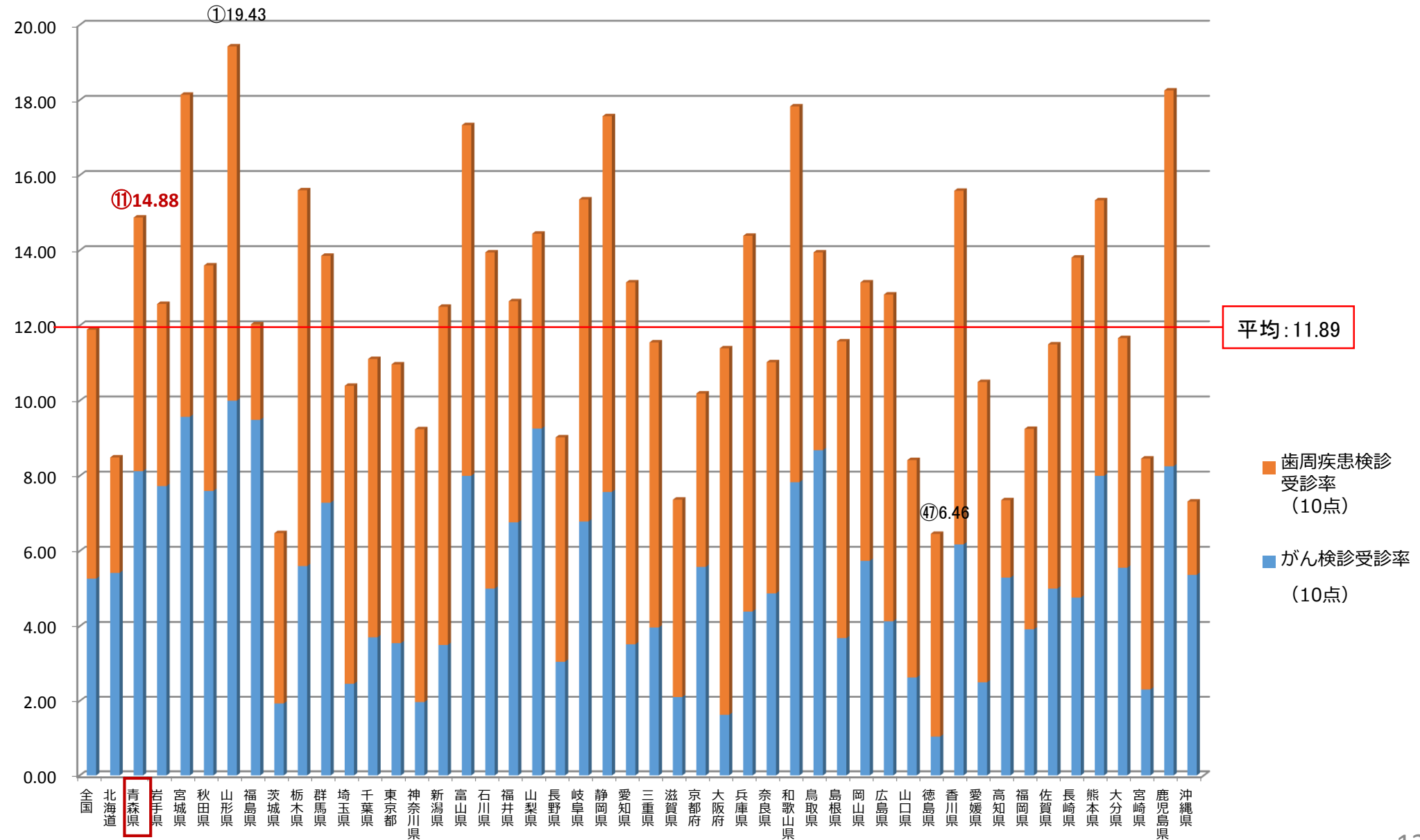
# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (特定健診・特定保健指導・メタボ関連)

速報版

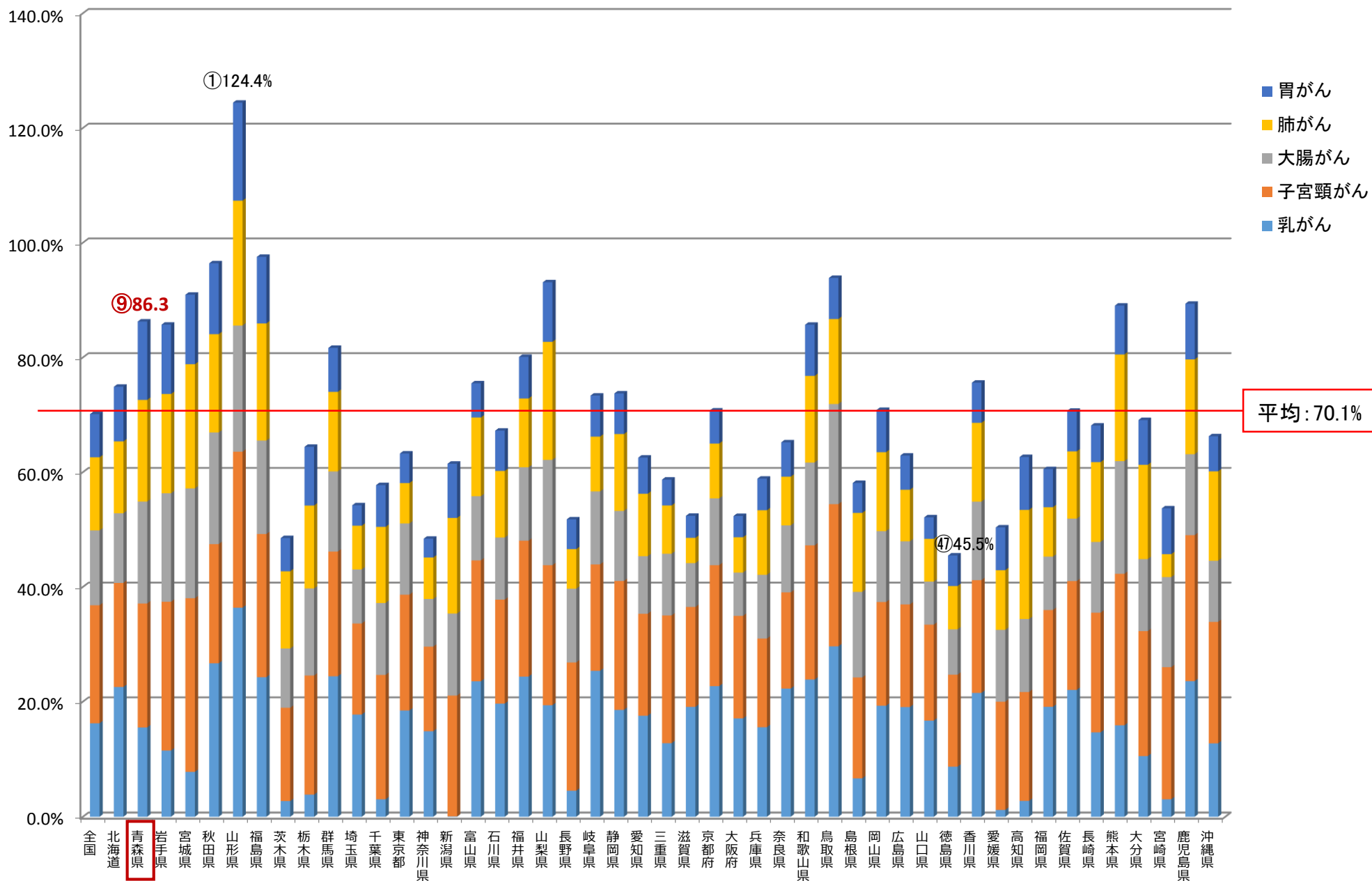


# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (がん・歯周疾患検診関連)

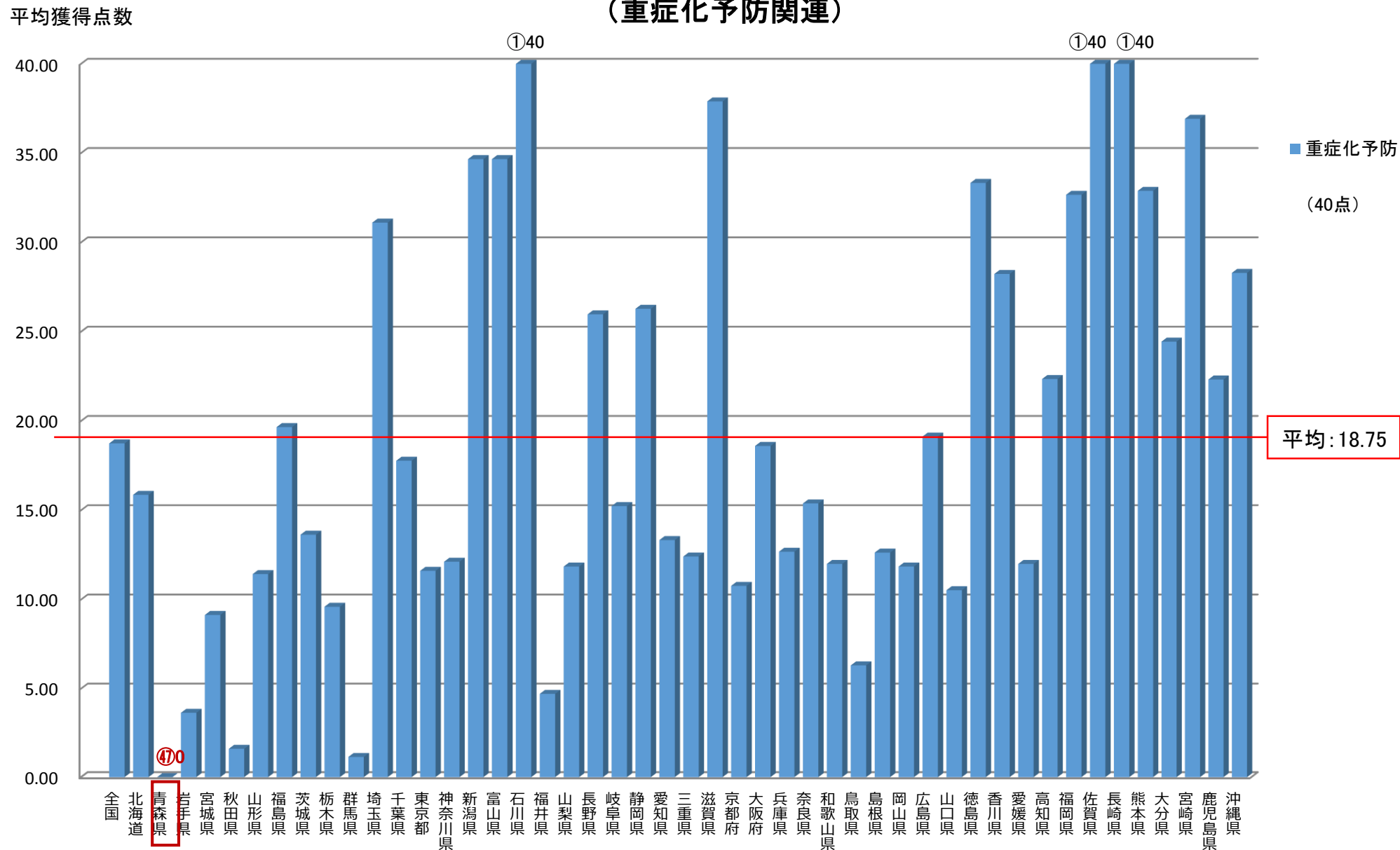
平均獲得点数



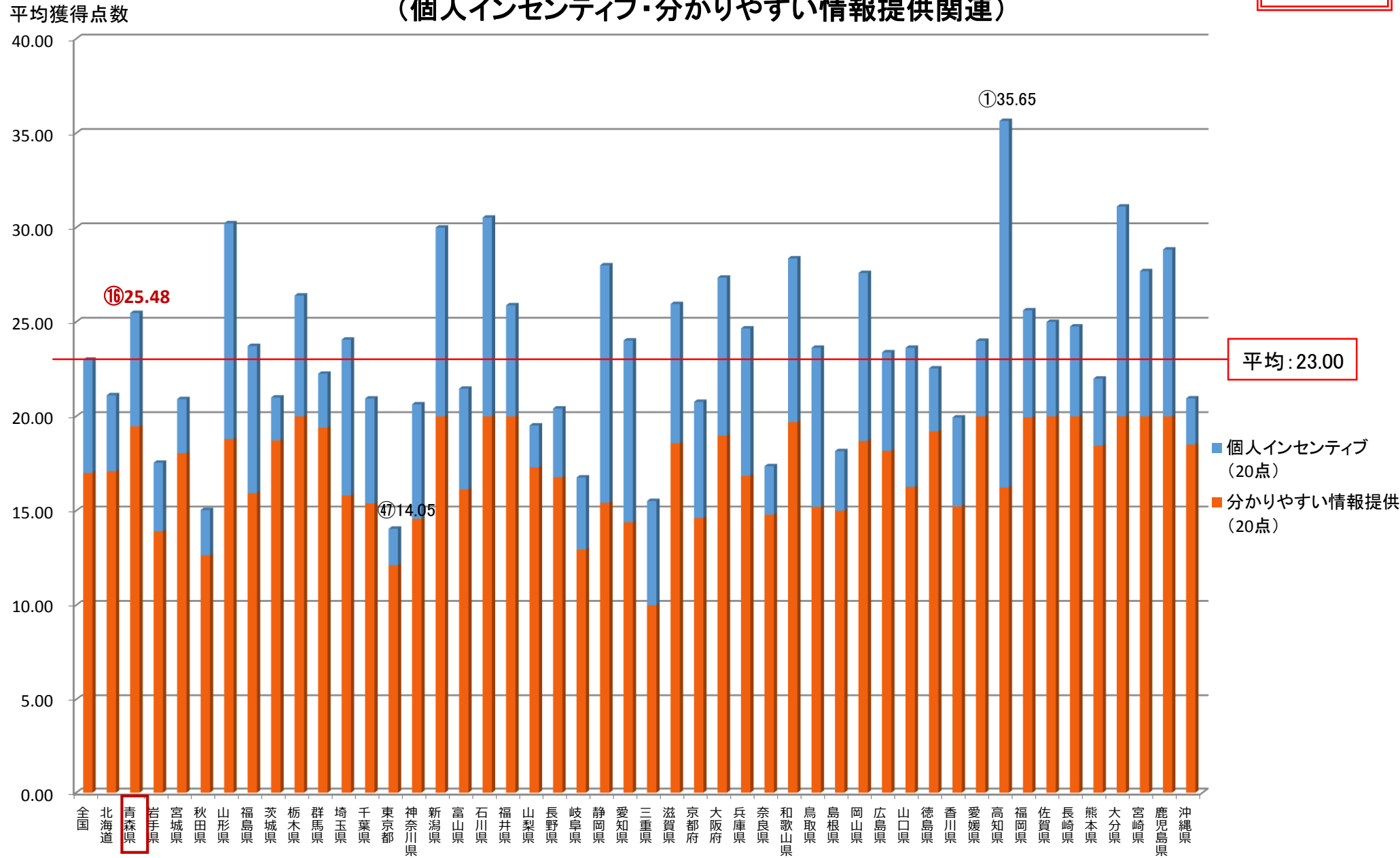
## 平成28年度 都道府県別 がん検診受診率



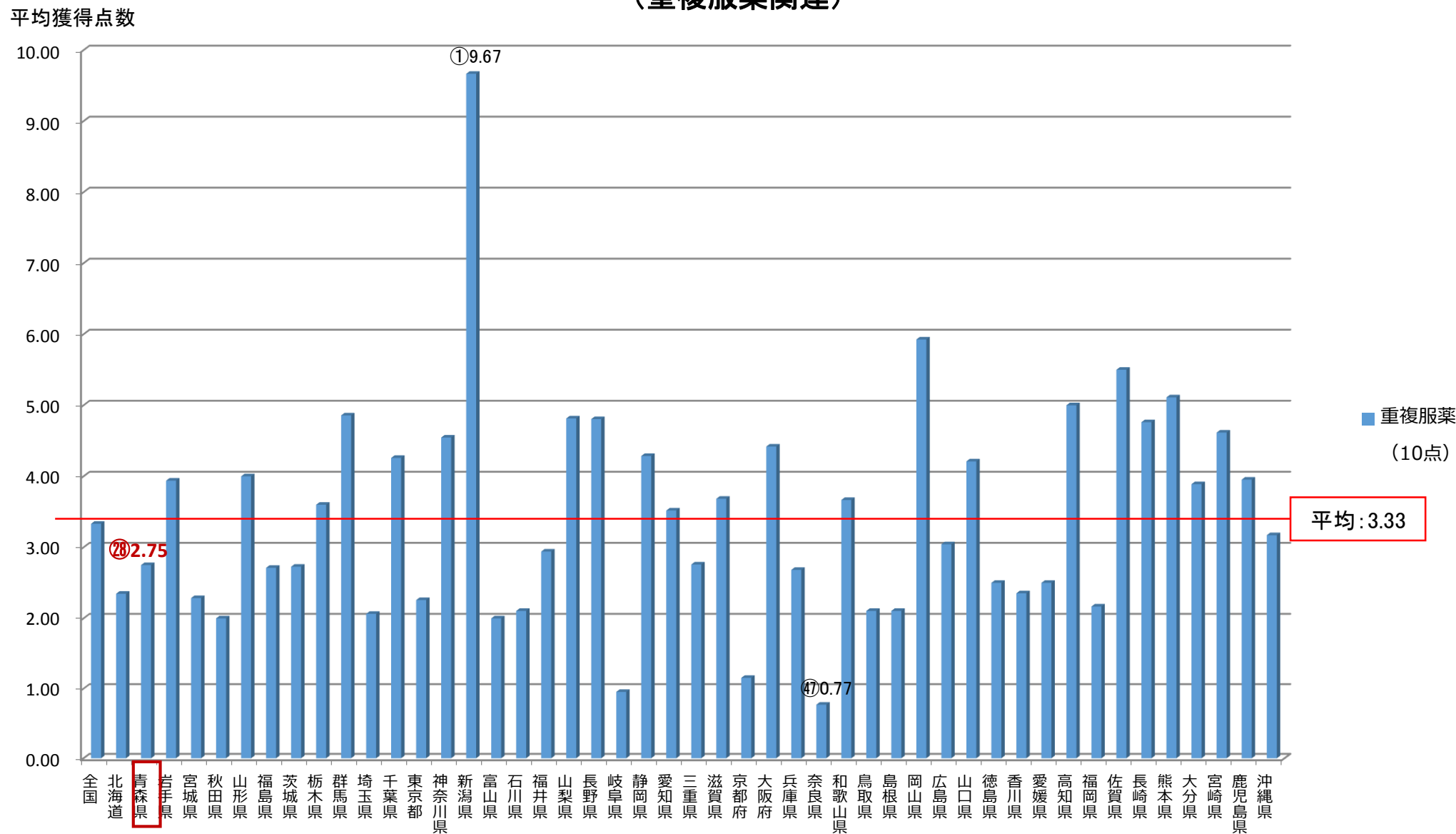
# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (重症化予防関連)



# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (個人インセンティブ・分かりやすい情報提供関連)

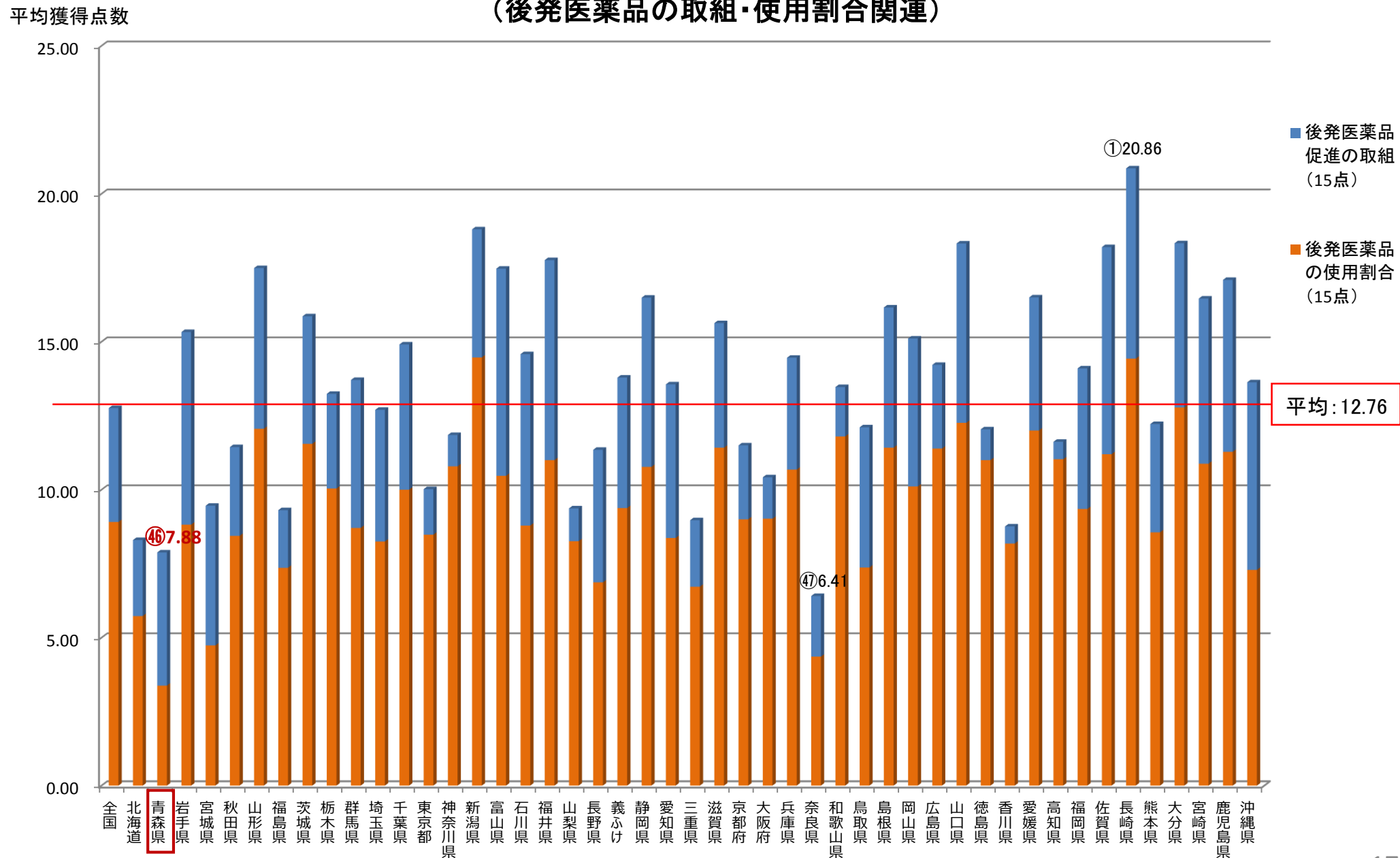


# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (重複服薬関連)



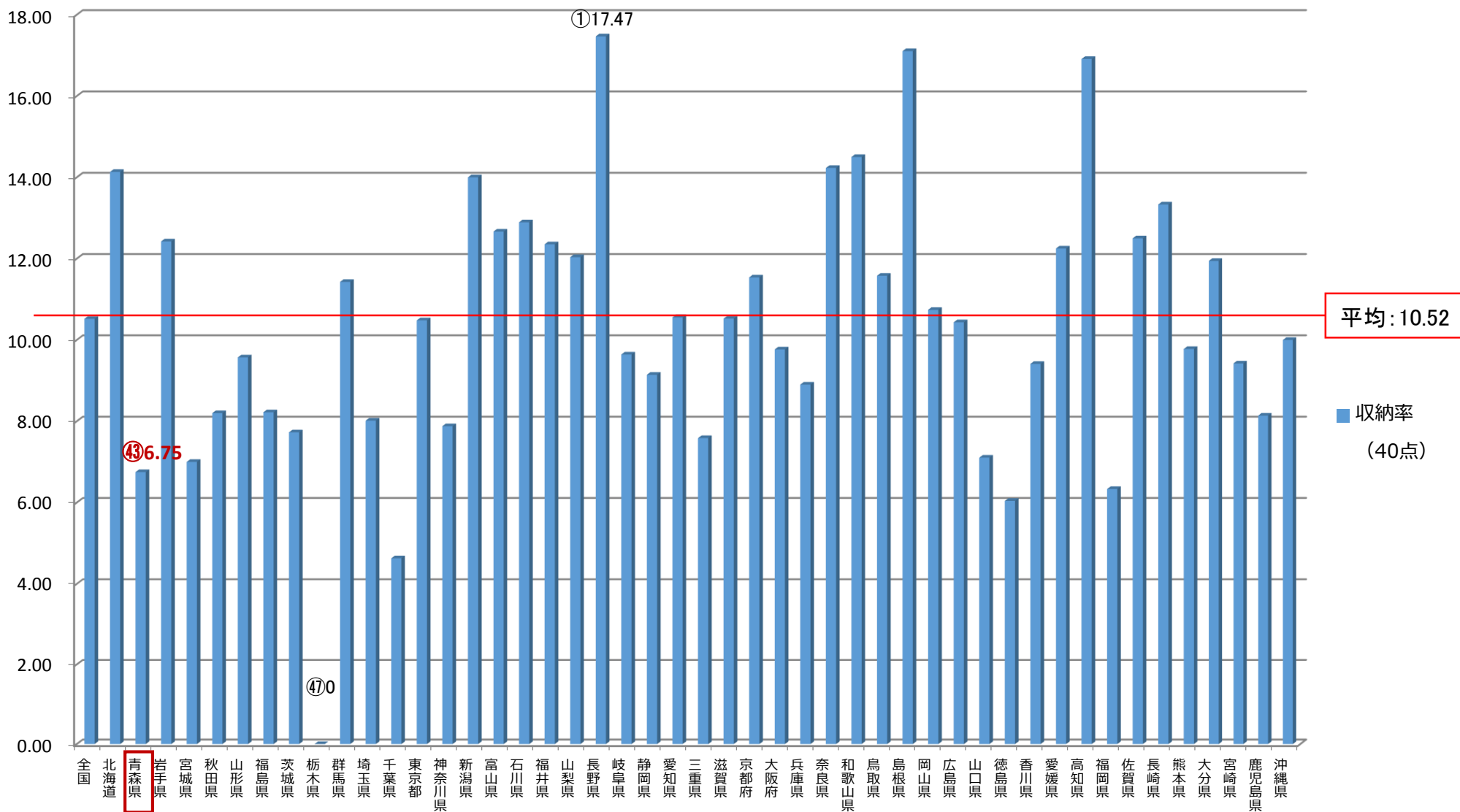


# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (後発医薬品の取組・使用割合関連)



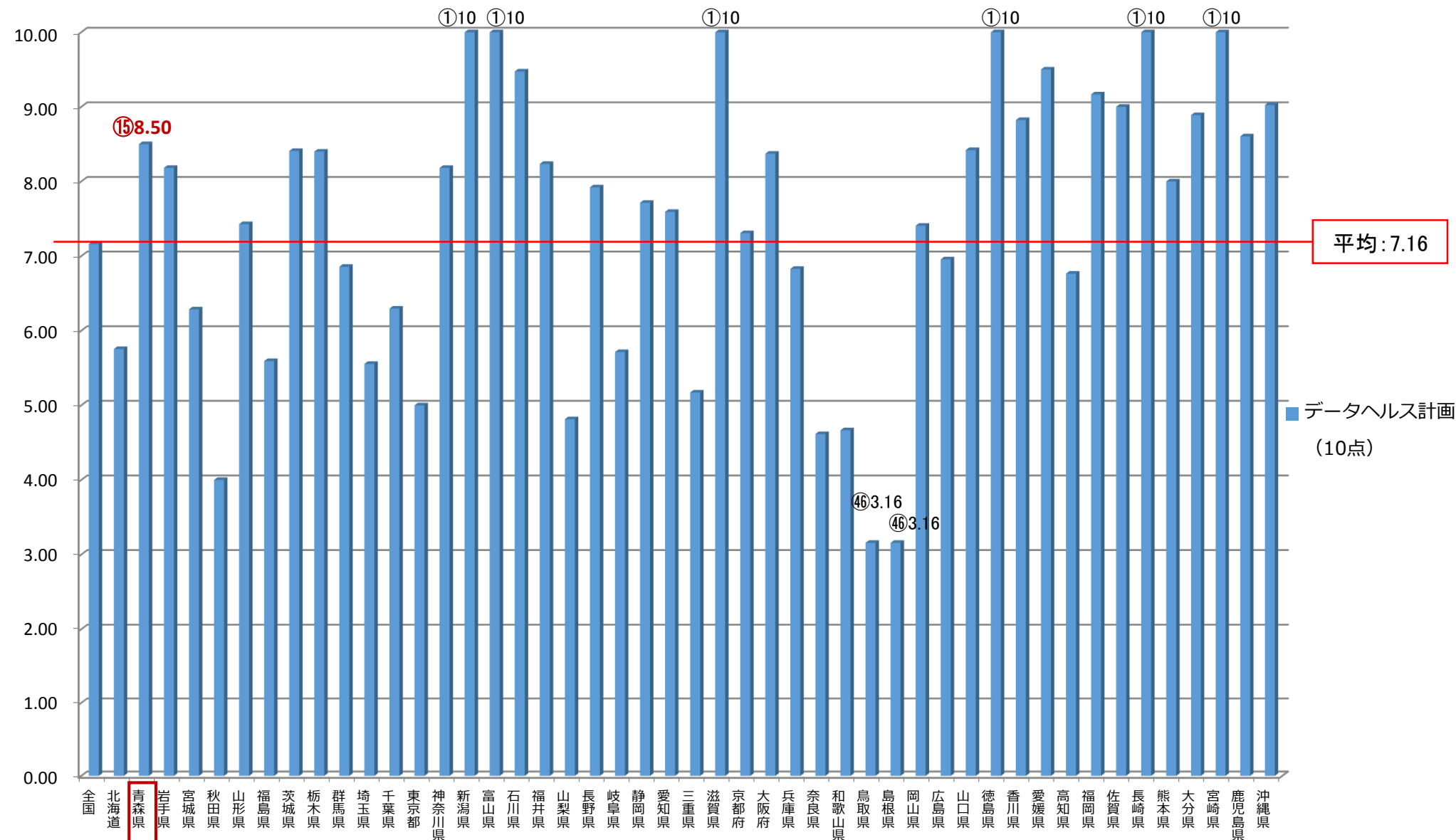
# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (収納率関連)

平均獲得点数



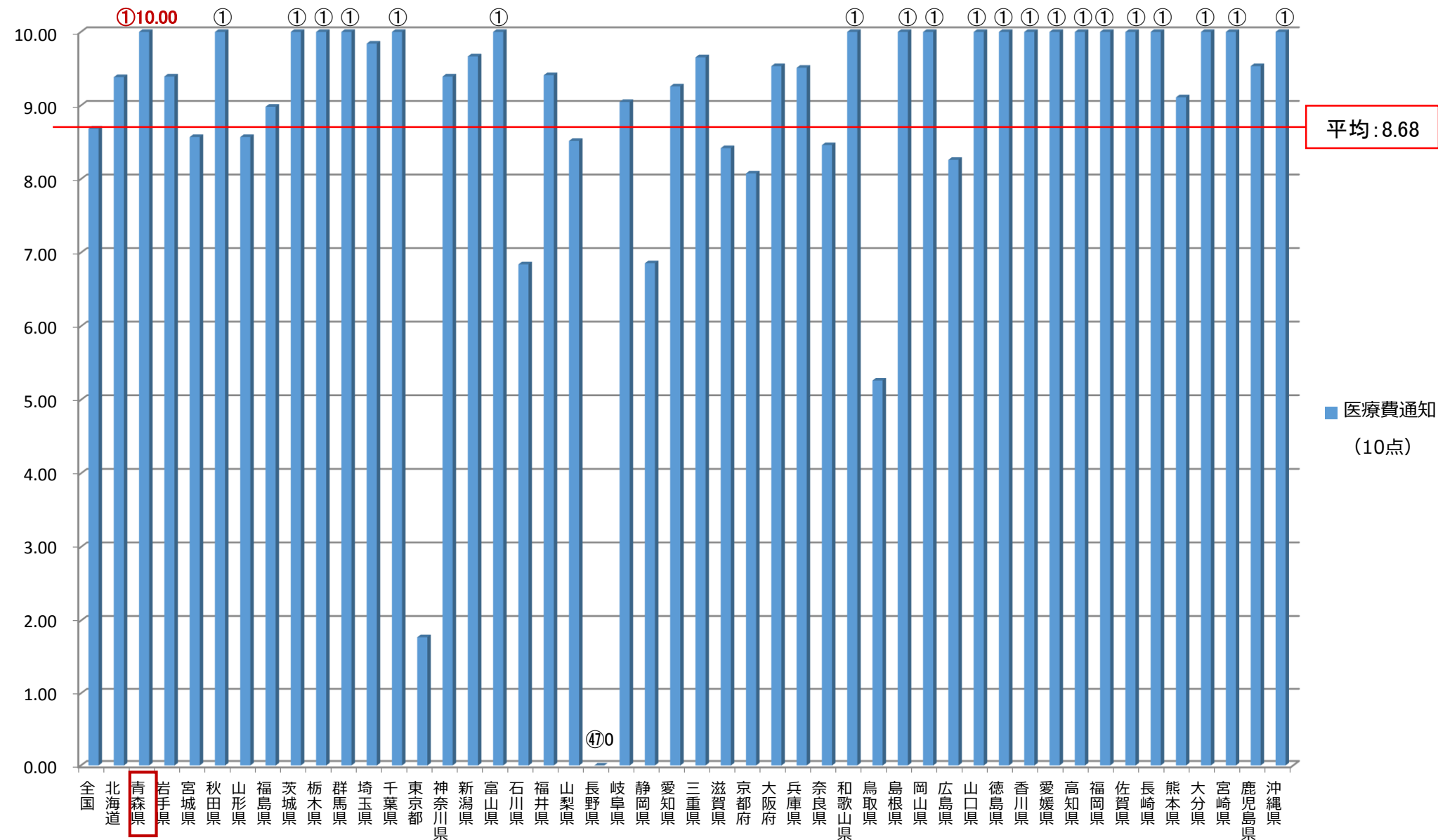
# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (データヘルス計画関連)

平均獲得点数

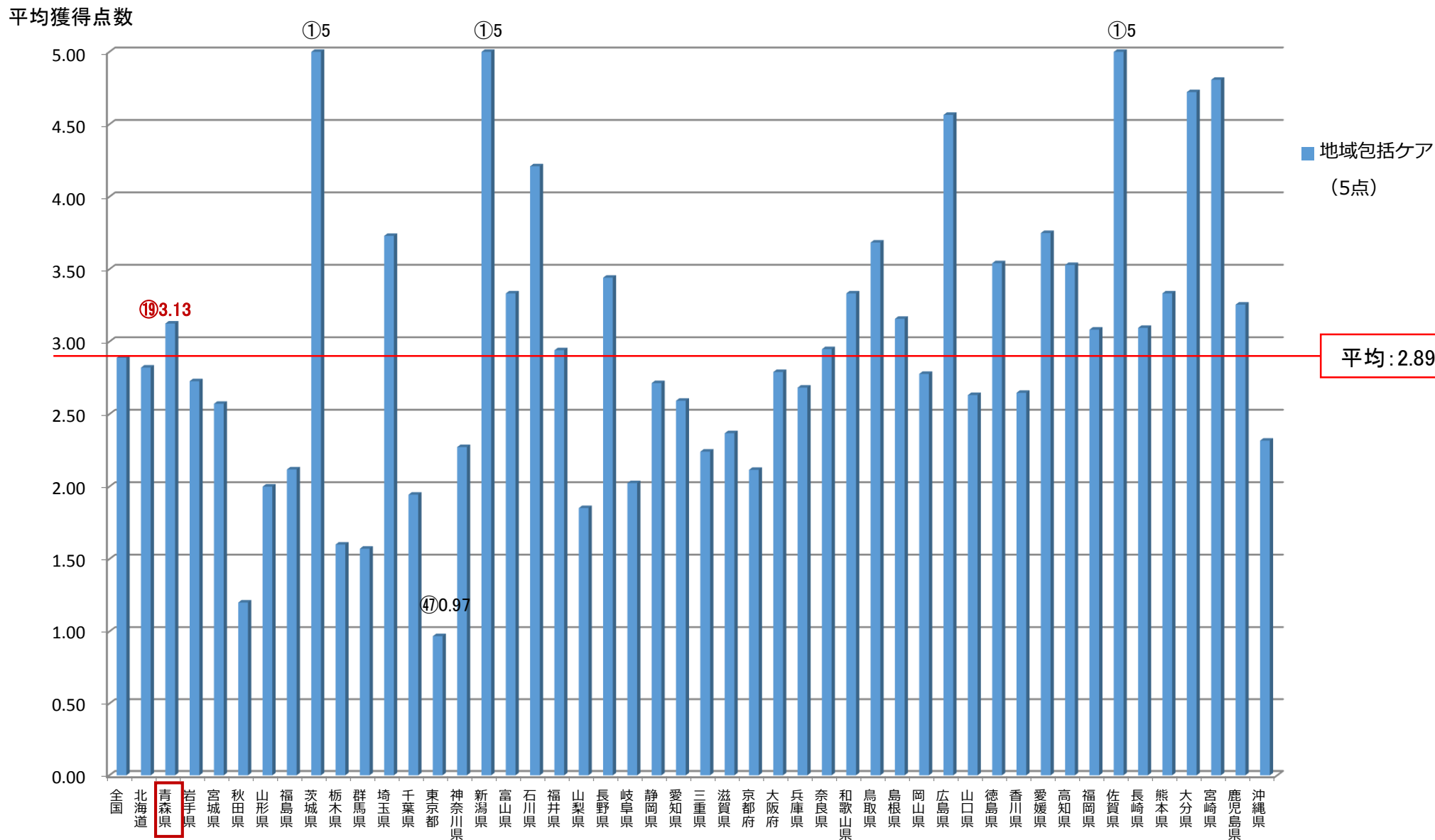


平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数  
(医療費通知関連)

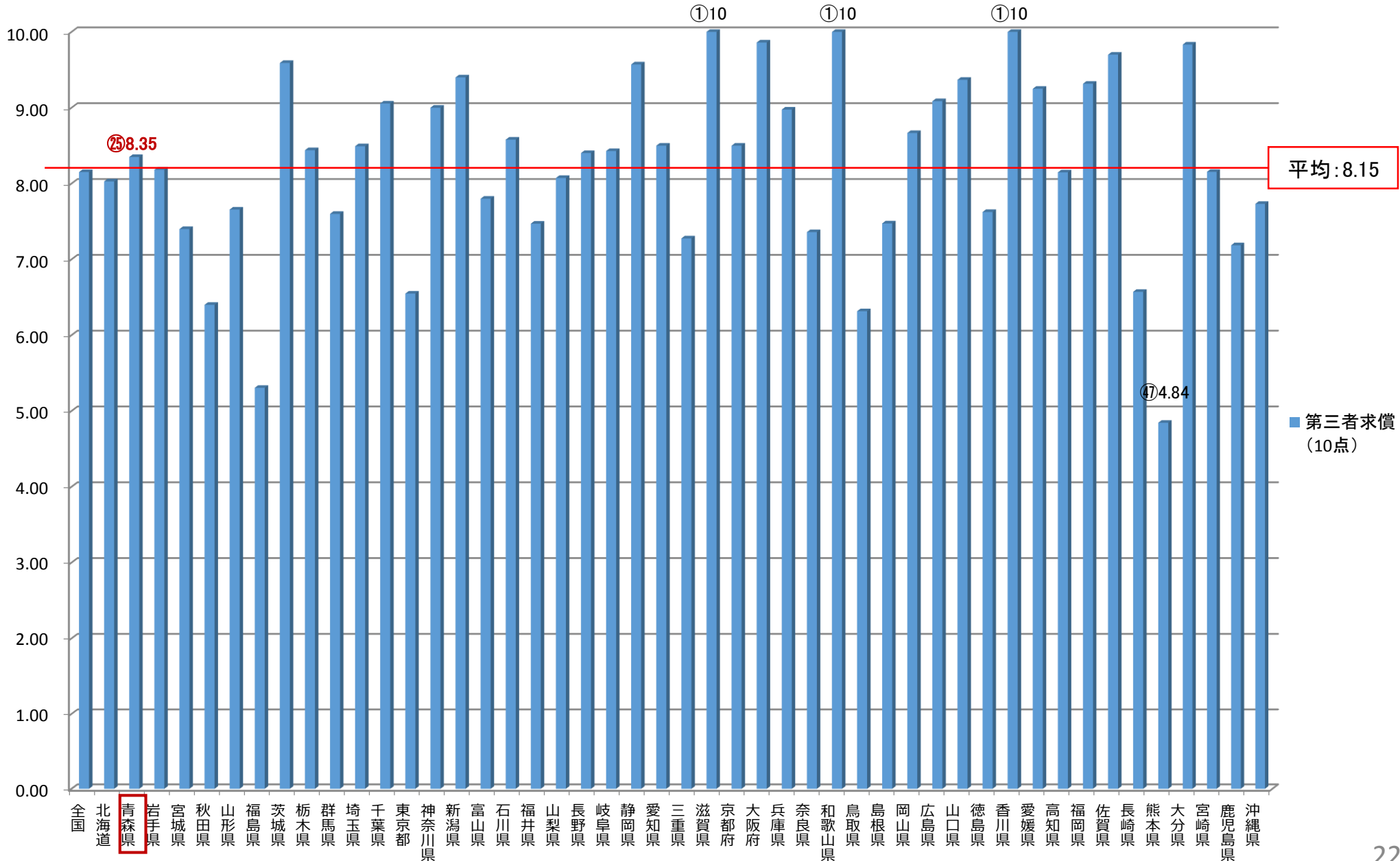
平均獲得点数



# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (地域包括ケア関連)



# 平成28年度 都道府県別 市町村平均獲得点数 (第三者求償関連)



# 保険者努力支援制度(平成28年度前倒し分)の実態①

## 1. 各指標の該当状況

※割合は全市町村(1,741)に占める割合

No.	指標	加点		該当市町村数	割合
共通1－i	特定健診受診率	60%以上	20点	77	4.4%
		上位3割	15点	445	25.6%
		上位5割	10点	337	19.4%
		3ポイント以上向上	5点	93	5.3%
共通1－ii	特定保健指導受診率	60%以上	20点	259	14.9%
		上位3割	15点	247	14.2%
		上位5割	10点	345	19.8%
		3ポイント以上向上	5点	134	7.7%
共通1－iii	メタボ該当者及び予備群の減少率	25%以上	20点	600	34.5%
		上位3割	15点	334	19.2%
		上位5割	10点	251	14.4%
		3ポイント以上向上	5点	231	13.3%
共通2－i	がん検診受診率	上位5割	10点	864	49.6%
		1ポイント以上向上	5点	105	6.0%
共通2－ii	歯周疾患(病)健診実施状況	—	10点	1,154	66.3%
共通3	糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	—	40点	816	46.9%
共通4－i	個人インセンティブ	—	20点	522	30.0%

# 保険者努力支援制度(平成28年度前倒し分)の実態②

No.	指標	加点		該当市町村数	割合
共通4－ii	個人への分かりやすい情報提供	健診結果を提供しているか	3点	1,408	80.9%
		検査の数値の持つ意味についての説明	3点	1,567	90.0%
		受診勧奨の実施	7点	1,514	87.0%
		生活習慣についてのアドバイス	7点	1,441	82.8%
共通5	重複服薬者に対する取組の実施状況	—	10点	580	33.3%
共通6－i	後発医薬品の促進の取組	使用割合・薬剤費額の把握	7点	1,372	78.8%
		事業目標の設定	4点	332	19.1%
		差額通知の切り替え確認	4点	1,147	65.9%
共通6－ii	後発医薬品の使用割合	上位1割	15点	176	10.1%
		上位3割	10点	343	19.7%
		5ポイント以上向上	5点	125	7.2%
固有1	収納率向上に関する取組の状況	上位3割	15点	600	34.5%
		上位5割	10点	334	19.2%
		現年度1ポイント以上向上	10点	251	14.4%
		過年度5ポイント以上向上	15点	231	13.3%
固有2	医療費等の分析	—	10点	1,247	71.6%
固有3	給付の適正化等	—	10点	1,512	86.8%
固有4	地域包括ケアの推進	—	5点	1,006	57.8%
固有5	第三者求償	確認作業	3点	1,342	77.1%
		覚書締結	3点	1,406	80.8%
		数値目標の設定	7点	1,487	85.4%



# 保険者努力支援制度(平成28年度前倒し分)の実態③

## 2. 指標区分別の点数の状況

	No.	指標	配点	最上位都道府県得点数	全国平均点	最下位都道府県得点数
共通指標	指標①	特定健診・特定保健指導の実施率、メタボ該当者及び予備群の減少率	60点	34.16点(長野県)	21.52点	8.68点(山口県)
	指標②	がん検診受診率・歯周疾患(病)検診受診率	20点	19.43点(山形県)	11.89点	6.46点(徳島県)
	指標③	糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	40点	40点(石川県、佐賀県、長崎県)	18.75点	0点(青森県)
	指標④	個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	40点	35.65点(高知県)	23.00点	14.05点(東京都)
	指標⑤	重複服薬者に対する取組の実施状況	10点	9.67点(新潟県)	3.33点	0.77点(奈良県)
	指標⑥	後発医薬品の促進の取組・使用割合	30点	20.86点(長崎県)	12.76点	6.41点(奈良県)
固有指標	指標①	収納率向上に関する取組の実施状況	40点	17.47点(長野県)	10.52点	0点(栃木県)
	指標②	データヘルス計画策定状況	10点	10点(新潟県、富山県、滋賀県、徳島県、長崎県、宮崎県)	7.16点	3.16点(鳥取県、島根県)
	指標③	医療費通知の取組の実施状況	10点	10点(青森県、秋田県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、富山県、和歌山県、島根県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県)	8.68点	0点(長野県)
	指標④	地域包括ケア推進の取組の実施状況	5点	5点(茨城県、新潟県、佐賀県)	2.89点	0.97点(東京都)
	指標⑤	第三者求償の取組の実施状況	10点	10点(滋賀県、和歌山県、香川県)	8.15点	4.84点(熊本県)
合計			275点	184.87点(新潟県)	128.67点	89.88点(秋田県)

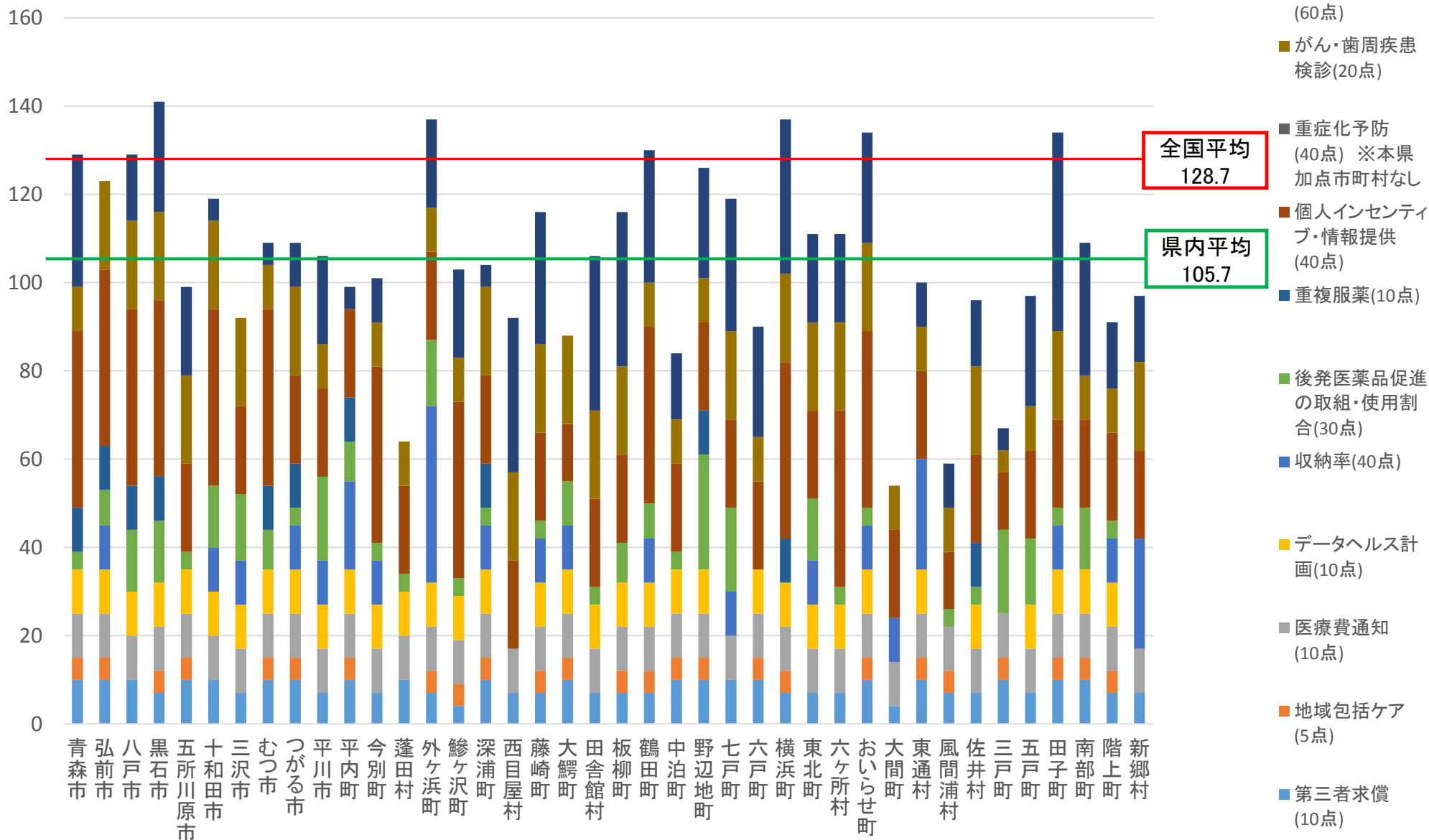
## 3. 被保険者一人当たり交付額(都道府県別)

最大交付額(新潟県)	591円
平均	476円
最小交付額(秋田県)	380円

# 保険者努力支援制度(平成28年度前倒し分)の実態【青森県】①

## 1. 県内市町村別得点(275点満点)

※体制構築加点(70点)を除く



# 保険者努力支援制度(平成28年度前倒し分)の実態【青森県】②

## 2. 市町村別獲得点数及び被保険者一人当たり交付額

区分	保険者共通指標の獲得 点数（／200点）	国保固有指標の獲得点数 （／75点）	得点 計（／275点）	被保険者一人当たり交付額	
上位 5市町村	1位	黒石市（109点）	外ヶ浜町（72点）	黒石市（141点）	黒石市（488.0円）
	2位	横浜町（105点）	東通村（60点）	外ヶ浜町、横浜町 （137点）	横浜町（479.0円）
	3位	八戸市（99点）	平内町（55点）	—	外ヶ浜町（478.8円）
	4位	青森市（94点）	弘前市、つがる市、深浦町、大鰐 町、 田子町、おいらせ町（45点）	田子町、おいらせ町 （134点）	おいらせ町（471.8円）
	5位	野辺地町（91点）	—	—	田子町（471.7円）
下位 5市町村	36位	三戸町（42点）	— （33位 田舎館村、六ヶ所村、 佐井村、五戸町（27点））	中泊町（84点）	中泊町（356.2円）
	37位	東通村（40点）	三戸町（25点）	三戸町（67点）	三戸町（317.0円）
	38位	風間浦村（37点）	大間町（24点）	蓬田村（64点）	蓬田村（309.6円）
	39位	蓬田村（34点）	風間浦村（22点）	風間浦村（59点）	風間浦村（298.7円）
	40位	大間町（30点）	西目屋村（17点）	大間町（54点）	大間町（286.7円）
県内平均	69.0点	36.7点	105.7点	433.7円	
全国平均	91.3点	37.4点	128.7点	476円	

※体制構築加点(70点)を除く

# 保険者努力支援制度(平成28年度前倒し分)の実態【青森県】③

## 3. 指標区分別の点数の状況

	No.	指標	配点	本県平均点	全国平均点	要因
共通指標	指標①	特定健診・特定保健指導の実施率、メタボ該当者及び予備群の減少率	60点	③①18.00点	21.52点	健診実施率は、年々着実に向上しているものの、依然全国平均を下回る状況にある
	指標②	がん検診受診率・歯周疾患(病)検診受診率	20点	⑪①14.88点	11.89点	5大がん検診の平均受診率について、31市町村が全自治体の上位5割に当たる13.3%を達成している
	指標③	糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	40点	④⑦ 0点	18.75点	県の関係会議等との連携が不十分なため、全市町村が該当せず
	指標④	個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	40点	⑩⑥25.48点	23.00点	個人へのわかりやすい情報提供として、①健診結果の提供、②検査数値の説明、③要医療者への受診勧奨、を全市町村が実施
	指標⑤	重複服薬者に対する取組の実施状況	10点	②⑧ 2.75点	3.33点	重複服薬者の抽出・アプローチの実施が11市町村にとどまる
	指標⑥	後発医薬品の促進の取組・使用割合	30点	④⑥ 7.88点	12.76点	「使用割合・薬剤費額の把握」を毎月実施できていたのが1町のみ(他市町村は隔月把握で、加点対象外)→29年度より、毎月対応
固有指標	指標①	収納率向上に関する取組の実施状況	40点	④③ 6.75点	10.52点	平成27年度保険料収納率(現年度分)が全国44位
	指標②	データヘルス計画策定状況	10点	⑮⑤ 8.50点	7.16点	平成28年度までに36市町村がデータヘルス計画を策定済み
	指標③	医療費通知の取組の実施状況	10点	①①10.00点	8.68点	全市町村を対象に国保連合会による共同実施
	指標④	地域包括ケア推進の取組の実施状況	5点	⑰⑨ 3.13点	2.89点	25市町村が評価指標にある取組のいずれかを実施している
	指標⑤	第三者求償の取組の実施状況	10点	②⑤ 8.35点	8.15点	全市町村が数値目標を設定済だが、レセプト確認・抽出作業について10市町村、損保の覚書締結について12市町村が非該当
合計			275点	④②105.70点	128.67点	